

# えんだより

新緑の美しい季節となりました。保育園の桜やけや木等が芽吹きさわやかな風が園庭の花々を揺らしています。子ども達は、新しい環境に少しずつ慣れてきたようで、戸外から元気な声が聞こえてきます。新入園児は担任の傍で、機嫌よく遊んだり、クラスのお友だちや周囲の物に興味をもったりしているようです。在園児が新入園児をいたわる微笑ましい光景も見られます。朝の別れ際に泣いていると心配されると思いますが、しばらくすると落ち着いて遊んでいます。笑顔で保育士に任せてください。そのうち笑顔で手を振ってくれるようになると思います。

この時期は、気温差で体調を崩しがちです。また、疲れもでてくる頃ですので、子ども達の健康状態には、十分留意し進めていきたいと思ひます。

大分市より非常事態宣言発出により、家庭保育やお休みのご協力をしていただきありがとうございます。大切な命を守るためにも引き続きご協力をよろしくお願い致します。

## 5月の行事予定

25日(木) 身体計測

26日(金) 消火避難訓練

※歯科検診・内科検診を予定していましたが、延期します。



## 職員の研修

8日(金) 主任会 中止

18日(土) 大分市総会 中止



子育ては、ご家庭だけ、保育園だけではできません。お互いに連携し協力していきましょう。また、保育園についての、ご意見・要望がありましたらお気軽に園長他職員にお声をかけてください。

## すごい人より、めいっばい自分の花を咲かせられる人

大川繁子著より

子育てで辛いのは、親が本来かすみ草として花を咲かせる子どもに対して「こんなはずじゃない、この子はバラに育つはずだった、育てなければ」と思ひこむ事。子どもを否定する事です。

もちろん子どもを応援しサポートし、才能を伸ばしてあげるの、大人の役目です。ただ、子どもが優秀であったり、お金持ちになったり、何か大きなことを成すのがエライわけではないのです。ましてやそれが「子育ての成功」ではなくてね。その子なりの花のかたちや、花の咲かせ方——つまり、個性を見つけてあげたいと思ひています。不幸なのは、「スゴイ人」になれない人より、画一的な「スゴイ人」像を追い求めて本当の自分を否定すること。自分を認めてあげられないこと。自分の力を発揮できぬまま終わること、だと思ひます。

「名もない草も実をつける いのちいっばいに自分の花をさかせて」

「にんげんだもの」より「自分の花」

あいだみつお 著より



## お願い・お知らせ

- ・新型コロナウイルスの感染症予防のために必ず体温計測をし、送迎の際には玄関に置いている酸性水で消毒してからお入りください。また、玄関では、送迎の際には、玄関内は原則2家庭とし、玄関外で2メートルの間隔をとり、3密（密接、密閉、密室）を守っていただきますようお願いいたします。
- ・保育料（負担金）・給食費・延長保育料等のお金は、そよかぜ（事務室）で職員に必ず手渡してください。カバンの中に入れてままだまにしないようお願いいたします。
- ・前年度の保育要録の公開は、5/1～5/14とします。
- ・保育園の出入り口は、左右をよく確認してスピードを落として坂道の登り下りをしてください。近隣の方の迷惑にならないようお願いいたします。

## 虫探し

重いプランターを動かしてダンゴムシを探していました。



園の裏にある溝にダンゴムシが沢山！手を伸ばそうとしますが、勇気が必要です。

## 保護者会について



保護者の方と職員とのかけ橋になっていた方々を募りたいと思ひます。役員になっていただける方は担任もしくはそよかぜ（事務室）まで、お知らせください。

なかよし会 4月28日(火)

「これからなかよし会を始めます。」ふじ組さんの元気な声ではじまり、

- ・新しい友達 先生の紹介
- ・ラジオ体操・この木なんの木ダンス
- ・宝探し
- ・しっぽ取りゲーム

みんなで楽しんだ後は、お待ちかねのお弁当タイム！  
おやつもお友達と一緒に食べて、にっこり笑顔になっていました。



